

近畿都市学会報

第170号

2010年4月10日

近畿都市学会

近畿都市学会・連絡先

近畿都市学会事務局

〒631-8502

奈良市山陵町1500

奈良大学文学部地理学教室内

近畿都市学会 事務局

事務局長：酒井高正

> 電話&ファックス：0742-41-9539

> Eメール：info@kintoshi.org

(変更になりました。ご連絡は、なるべくEメールをお願いします。)

> ホームページ：<http://www.kintoshi.org/>

> 会費納入先：ゆうちょ銀行 振替口座

00990-7-86235 近畿都市学会

他の金融機関からは ゆうちょ銀行 ○九九店 (ゼロキョウキョウ店) 当座 0086235 キンキトシカ ツカイ

近畿都市学会編集委員会 宛先

(原稿等はすべてこちらにお願いします)

〒530-0001

大阪市北区梅田1-2-2-600

大阪駅前第2ビル6階

大阪市立大学大学院 創造都市研究科内

近畿都市学会 編集委員会

(担当) 副編集長：小長谷一之

> 電話：090-4649-2590

> ファックス：072-721-0064

> eメール：

konagaya@zc4.so-net.ne.jp

近畿都市学会2010(平成22)年度春季大会のお知らせ(予定)

近畿都市学会の2010年度春季大会を以下のように予定しております。

【日時】2010年7月3日(土)

【会場】奈良県立大学

【プログラム】(予定)

1)(11:00までに) 会計監査

2) 11:00~12:30 理事会・評議員会

3) 12:40~13:20 総会

4) 13:30~13:40 新会長挨拶

5) 13:40~14:30 特別講演

講師：奈良県立大学教授 小松原尚氏

演題：「人的流動と都市(仮題)」

6) 14:30~17:00 一般研究報告

7) 17:30~ 懇親会

一般研究報告の申込締切 5月17日(月)

2009年度春季大会研究発表の募集

研究報告の募集

研究報告の申し込み

報告題目、報告者氏名(所属と連絡先を必ず明記して下さい)および報告する際の希望機器(パソコンプロジェクター等)を明記したものを、**5月17日(月)必着で近畿都市学会事務局まで**、メール・ファックスのいずれかの方法でお送り

下さい。

報告要旨の提出

報告要旨を作成し、5月24日(月)必着で上記の近畿都市学会編集委員会まで、メール(できればテキストファイル)でお送り下さい。なお、フォーマットはヨコ40字・タテ38行、10.5ポイント、MS明朝(英数はcentury)とし、図表を含めて、1,200字以内とします。

・『都市研究』(近畿都市学会学術雑誌)第9巻 もうすぐ刊行されます!

・『都市研究』第10巻 ふるってご投稿ください。

【都市研究第10巻の査読論文の公募について】(編集長：綿貫伸一郎)

第10巻の査読論文を募集いたします。締切りは2010年8月30日です。執筆要項は『都市研究』の各号に掲載しておりますので、会員のみなさまのご投稿をお待ちしております。なお、投稿は巻頭の編集委員会までお願いいたします。

・近畿都市学会会長選挙 選挙結果のご報告(選挙管理委員長)

近畿都市学会会則第11条(役員の互選)により、次期会長(2010年6月~2012年5月)の選挙を行ったところ、下記の結果となったので、ここに公示する(以下敬称略)。

山田浩之氏 20票 (以下1名3票以下の散票)。

有効投票数 32票(投票締切3月19日迄到着分)。

最多得票の山田浩之氏(評議員)に就任承諾の意思を確認し、同氏を次期会長に決定した。

選挙管理委員長 寺本光雄(評議員)

・2010年度日本都市学会各賞の推薦著書候補を募集します。

2010年度日本都市学会各賞(奥井記念賞、論文賞、まちづくり賞)の近畿都市学会からの推薦著書候補を募集いたします。対象は、以下の通りです、

【1.奥井記念賞】日本都市学会会員の著作で、2008年1月1日から2009年12月31日の**2年間**に刊行されたもの。

【2.論文賞】日本都市学会年報および地域都市学会学術誌論文で、2008年1月1日から2008年12月31日の**1年間**に刊行され、著者が掲載時39歳以下で、単著かファーストオーサーであるもの。

【3.まちづくり賞】都市学の発展に貢献し、新しい考え方を示した地域調査機関や行政等の報告書・まちづくり業績(2007年1月1日から2009年12月31日の**3年間**)で、その集团的創作にかかわった会員。

候補のある場合は2010年4月30日までに、近畿都市学会事務局までご連絡ください。近畿都市学会理事会において、日本都市学会への推薦を検討いたします。要綱等についての詳細は近畿都市学会ホームページ <http://www.kintoshi.org/> をご覧下さい。

・日本都市学会第56回大会(中部担当、名古屋市で開催)のご報告と、
日本都市学会第57回大会(関東が担当、高崎市で開催)のお知らせ。

日本都市学会第56回大会(2009年度)は、中部都市学会が担当し、2009年10月24日(土)・25日(日)に、名古屋市で「人口減少社会における都市の課題」をテーマ

に開催し、参加者154名、懇親会67名、研究発表者は47名と盛況のうちに終了することができました。主催の中部都市学会、後援をいただいた愛知県、名古屋市をはじめ、ご協力いただいた関係のみなさまには深くお礼申し上げます。

日本都市学会第57回大会(2010年度)は、関東都市学会が担当し、2010年10月23日(土)・24日(日)に、高崎市の高崎経済大学において、「横断国土軸と都市再生」をテーマに開催する予定です。

日本都市学会第58回大会(2011年度)は、東北都市学会が担当する予定です。

詳細はホームページで追って連絡してまいります。学会員の皆様はスケジュールの調整をよろしくお願いいたします。くわしくは、日本都市学会ホームページ <http://www.toshigaku.org/> をご覧下さい。

・近畿都市学会理事会等のご報告

近畿都市学会2009年度第4回理事会は、日時：2010年2月24日(水)に大阪市立大学文化交流センター談話室(大阪駅前第2ビル6階)で開催され、会長選挙、春季大会などを議論し、選挙管理委員会を委嘱し、会長選挙をおこないました。

近畿都市学会2009年度第5回理事会は、おなじくセンターで2010年4月2日(金)におこなわれ春季大会、日本都市学会賞などを検討しました。

・日本都市学会常任理事会のご報告

日本都市学会第2009年度常任理事会は、2010年3月20日に東京のキャンパス・イノベーションセンターで開催され、2009年度報告・決算、2010年度計画・予算、年報編集、56・57回大会予定、学会賞などを審議しました。日本都市学会事項につきましては、詳しく、日本都市学会ホームページ <http://www.toshigaku.org/> (「都市学ドットオルグ」です) をご覧下さい。

・事務局より

< 新入会員 >

小山裕也(株式会社GIS関西、専門分野：地理情報システム)

梅村 仁(尼崎市役所、専門分野：経済地理学、産業集積と中小企業)

大和里美(太成学院大学経営学部、専門分野：観光マーケティング、観光における地域ブランドの構築)

< 退会 >

平松幸三

近畿都市学会入会のおすすめ

近畿都市学会会長 實 清隆

21世紀は人類の大半が都市民となる空前の「都市の世紀」を迎えます。しかし、この急速な都市化の前には、環境、開発・保存、防災、人口、交通、福祉等の深刻な課題が逼迫しています。これらの課題の調査研究は、従来は土木・建築、地理、経済、社会、政治・法等の諸学会の研究課題として取り組まれてきましたが、それらの総合的研究は、未だ十分な状態にあるとはいえません。都市に関する理論や諸問題を研究し、健全な方向に都市の発展を導くような総合的・学際的「都市研究」が、各方面から要請されています。

こうした要望にこたえ、第二次大戦後、日本都市学会が復活し、1957(昭和32)年にはその支部として近畿都市学会が設立されました。この間、学会では大学その他の研究者と市政担当者との緊密な協力のもとに、都市に関する総合的な調査研究の実をあげてきまし

た。さまざまな都市問題の解決、都市政策の提言・実践が緊急に迫られている今日、更に多くの研究者、公共団体、NPO・NGO等の市民団体の皆様に御入会をいただき、実り豊かな都市研究を押し進めたいと考えています。

この主旨に御賛同のうえ、近畿都市学会に御入会下さいますよう切に希望する次第です。

=====

1. 代表的な年間活動

- (1) 学術雑誌『都市研究』を年1回発行。
- (2) 『近畿都市学会報』を年4回発行。
- (3) 学術雑誌『日本都市学会年報』を年1回発行。[日本都市学会事業]
- (4) 近畿都市学会大会を年2回開催。
(春季大会は大学・学術研究機関等、秋季大会は地方自治体)
- (5) 他に日本都市学会大会を年1回開催。[日本都市学会事業]
- (6) 日本都市学会賞(奥井賞、論文賞、特別賞(まちづくり賞、学術共同研究賞))授与。[日本都市学会事業]

2. 普通会员の特典

- (1) 上記雑誌『都市研究』(年1巻)の購読・投稿(査読論文部門)の機会。
- (2) 上記『近畿都市学会会報』(年4号)の購読の機会。
- (3) 上記雑誌『日本都市学会年報』(年1巻)の購読・投稿の機会。
- (4) 上記近畿都市学会大会(年2回)への参加・発表の機会。
- (5) 上記日本都市学会大会(年1回)への参加・発表の機会。

日本都市学会は地方学会(近畿都市学会他)から同時入会となります。普通会员は、年会費8,000円(日本都市学会会費4,000円+近畿都市学会会費4,000円)です。自治体・法人・企業等は、特別会員(年会費10,000円)となります。

3. 学生会員の特典(学生は普通会员のほか学生会員を選択することもできます)

- (1) 上記雑誌『都市研究』(年1巻)の購読・投稿(査読論文部門)の機会。
- (2) 上記『近畿都市学会会報』(年4号)の購読の機会。
- (3) 上記近畿都市学会大会(年2回)への参加・発表の機会。

学生会員は、年会費4,000円(近畿都市学会会費のみ)です。

4. 申込連絡先

〒631-8502 奈良市山陵町 1500 奈良大学文学部地理学教室(酒井研究室)内
近畿都市学会事務局 酒井 高正 eメール: info@kintoshi.org
ホームページ: <http://www.kintoshi.org/> (電話・FAX 0742-41-9539)

<2010年度会費納入のお願い>

1 頁題字下に記載の口座に2010年度分会費を納入いただきたくお願いいたします。

・ゆうちょ銀行総合口座をお持ちの方はATMから口座間送金(電信振替)でお送りいただく手数料が無料になります。

・大会に参加される方は会場にてお支払いいただくこともできます。

・会費年額は、普通会员8,000円、学生会員等(近畿都市学会のみ)4,000円、名誉会員(日本都市学会にも在籍)4,000円、名誉会員(近畿都市学会のみ)無料、特別会員(団体)10,000円です。